6　対象事業の目的及び内容

6.2　事業の内容

6.2.2　計画の内容

(1) 施設計画

煙突高さについては、「(仮称)新ごみ焼却施設整備基本計画」(以下「基本計画」という。)の検討において、既存のごみ焼却施設の煙突高さ 59.5m 及び 100m を踏まえ、新施設の煙突高さを 59.5m とした場合と 100m の場合について、生活環境への影響、景観への影響等について比較検討した。

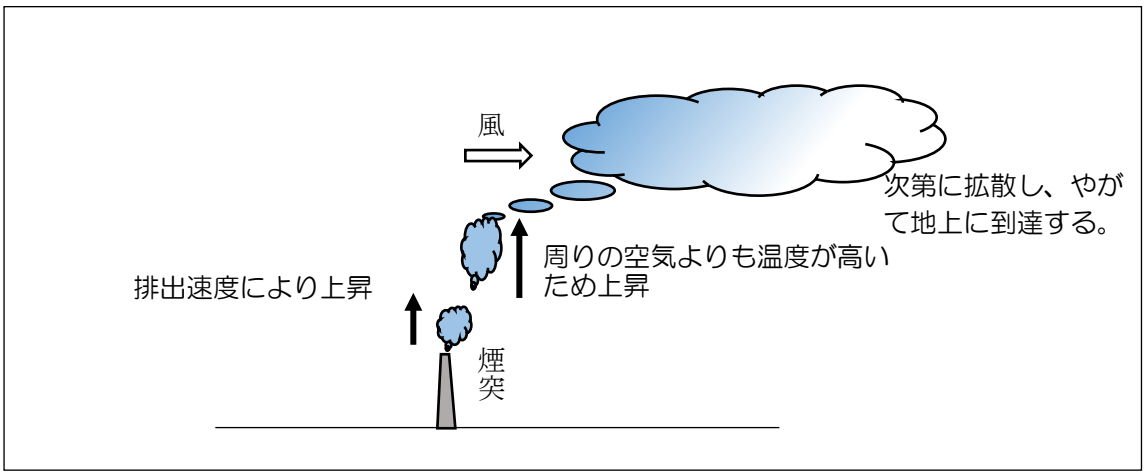
基本計画における煙突の高さに関する検討結果は以下のア(ア)～(ウ)(p.1～4)に示すとおりである。また、本環境影響評価における検証結果をイ(p.5～6)に示す。

ア　基本計画における検討結果

(ア) 生活環境への影響

煙突から排出された排ガスは、下図に示すように上昇しながら、次第に風に流され拡散される。拡散され希釈された排ガスはやがて地上に到達する。

煙突排ガスの上昇高さが高くなるほど、拡散時間が長く、また、地上に到達するまでの距離が長くなるため、地上到達濃度は薄くなる。



計画煙突高さを既存３号ごみ焼却施設と同じ 59.5m とした場合と 100m の場合について、自主基準値(本編　p.33「表 6.2-6 自主基準値」参照)の濃度の物質が煙突から排出されると仮定して、拡散計算を行って両者を比較した。

地上到達濃度及び予測濃度比較を表 6.2-1 に、生活環境への影響を表 6.2-2 に示す。

表 6.2-1　地上到達濃度及び予測濃度比較

物質名	煙突高さ	地上到達濃度注2)	現況の大気環境中の濃度注3)	予測濃度注4)
浮遊粒子状物質 (mg/m³)	59.5m	0.00006	0.017	0.01706
	100m	0.00003		0.01703
二酸化硫黄 (ppm)	59.5m	0.00006	0.001	0.00106
	100m	0.00003		0.00103
二酸化窒素 (ppm)	59.5m	0.00019	0.011	0.01119
	100m	0.00011		0.01111
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m³)	59.5m	0.00061	0.020	0.02061
	100m	0.00034		0.02034
水銀 (μg/m³)	59.5m	0.00018	0.002	0.00218
	100m	0.00010		0.00210

注 1)塩化水素については一般環境大気測定局で測定されていないため、除外した。

注 2)地上到達濃度は最大濃度となる地点（煙突高さ 59.5m では南南西約 650m、煙突高さ 100m では南南西約 810m）の濃度を示す。拡散計算の結果の値であり、実際に測定することはできない。

注 3)現況の大気環境中の濃度は建設予定地周辺の一般環境大気測定局における年平均値(平成 27、28 年度測定データ)。

注 4)予測濃度は現況の大気環境中の物質濃度に、地上到達濃度を付加した濃度を示す。実際に大気中濃度として測定できる値である。

地上到達濃度は 100m 煙突の方が少なくなっているが、排ガス中の物質濃度は法規制値より厳しく自主基準値を設定しているため、59.5m 煙突の場合においても小数点第４位以下となっている。

大気中の物質濃度を安定した精度で測定することができるとされている濃度は小数点第３位程度(下表の破線範囲)とされており、大気中の物質を実際に測定しても、煙突高さの違いを識別できるほどの濃度差ではない。

物 質 名	予測濃度	
	59.5m	100m
浮遊粒子状物質（mg/m³）	0.017 06	0.017 03
二酸化硫黄（ppm）	0.001 06	0.001 03
二酸化窒素（ppm）	0.011 19	0.011 11
ダイオキシン類（pg-TEQ/m³）	0.020 61	0.020 34
水銀（μg/m³）	0.002 18	0.002 10

表 6.2-2　生活環境への影響

物質名	煙突高さ	予測濃度注1)	換算濃度注2)	環境基準注3)等
浮遊粒子状物質 (mg/m³)	59.5m	0.01706	0.04403	1日平均値 0.1以下
	100m	0.01703	0.04398	
二酸化硫黄 (ppm)	59.5m	0.00106	0.00237	1日平均値 0.04以下
	100m	0.00103	0.00234	
二酸化窒素 (ppm)	59.5m	0.01119	0.02443	1日平均値 0.04～0.06以下
	100m	0.01111	0.02428	
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m³)	59.5m	0.02061	0.02061	年平均値 0.6以下
	100m	0.02034	0.02034	
水銀 (μg/m³)	59.5m	0.00218	0.00218	年平均値 0.04以下※4
	100m	0.00210	0.00210	

注1)予測濃度は、現況の大気環境中の物質濃度に、地上到達濃度を付加した濃度
注2)浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、二酸化窒素の環境基準は1日平均値として定められているが、予測濃度は年平均値のため、年間に出現されると予想される濃度の高い1日平均値に換算して環境基準と比較する。
注3)環境基準は、人の健康や生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準
注4)水銀については環境基準が定められていないが、国の中央環境審議会の「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について」(第七次答申)による指針値

煙突高さが59.5mの場合も100mの場合も、共に環境基準等を十分に下回る濃度であり、生活環境への影響は軽微となっている。

（イ）景観への影響

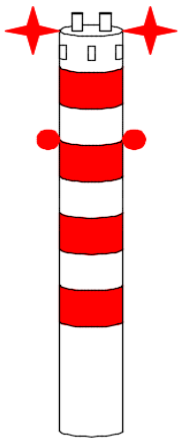
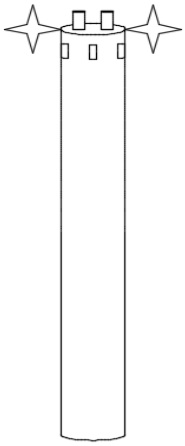
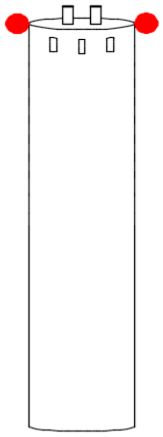
高い煙突は、地域住民に圧迫感や倒壊への不安を抱かせる場合が考えられる。
また、60m以上の煙突の場合は、航空障害灯や昼間障害標識を設置する必要がある。

【航空障害灯、昼間障害標識について】

煙突高さが60m以上の場合は、航空機の航行の障害となる高い煙突、建物などに対して、航空機から視認し易くするために夜間は灯火の設置、昼間は塗色などが義務付けられている。

60m 以上 150m 未満の煙突に設置する航空障害灯や昼間障害標識の種類を表 6.2-3 に示す。

表 6.2-3　煙突に設置する航空障害灯や昼間障害標識の種類

煙突条件	高さ	60m 以上 150m 未満		
	幅	高さの 1/10 以下		高さの 1/10 超
	塗色	指定塗色を行う場合	指定塗色を行わない場合	
航空障害灯（夜間）		中光度赤色 低光度赤色	中光度白色	低光度赤色
昼間障害標識		赤(黄赤)と白の塗色	航空障害灯昼間点灯	不要
				

（ウ）計画煙突高さについて

これまでの比較検討のまとめは、表 6.2-4 の比較表に示すとおりである。

煙突高さによる生活環境への影響は両者の差を識別できるほどの濃度差はないこと及び 59.5m の煙突における圧迫感の軽減や航空障害灯が不要となるなど景観的に有利であること等を踏まえ、煙突高さは、既存３号ごみ焼却施設と同じ 59.5m を基本とする。ただし、周辺の高い建物や煙突自身により発生する風の渦や下降気流により短期的に地上物質濃度が上昇する場合もあることから、短期的な影響については、別途実施する環境影響評価の中で風洞実験等により検証し、必要に応じて見直すこととした。

表 6.2-4　煙突高さ 59.5m と 100m の比較まとめ

項　目	59.5m	100m
生活環境への影響	環境基準等を下回り、影響は十分に小さい。また、大気中の濃度を計測しても両者の差を識別できるほどの濃度差ではない。	
景観への影響	・航空障害灯不要 ・圧迫感等の影響は少ない	・航空障害灯必要 ・圧迫感等の影響は大きい
その他	60m を超える煙突は、建物と一体化が困難であるため独立煙突となり、コストは上昇する。	

イ　本環境影響評価における検証

基本計画における煙突高さによる生活環境への影響検討では、気象条件は東京管区気象台府中観測所及び東京管区気象台東京観測所における観測結果を用い、周辺の地形や中高層建物の影響を加味しておらず、短期的な気象条件による影響を検証していない。

以上のことから、本環境影響評価における検証では、計画地における地上と高層の気象条件及び周辺の地形やマンション等の建物の影響を踏まえて予測した。周辺地形や建物の影響については風洞実験[注1)]を行い、その結果を反映した。

また、短期的な気象条件により高濃度となるおそれがある大気安定度不安定時、上層逆転層発生時、逆転層崩壊時及びダウンウォッシュ発生時の各ケースについて予測した。各ケースの概要については、表 6.2-5 に示すとおりである

注 1）風洞実験とは、周辺の地形やマンション等の建物を忠実に再現した模型を作り、風洞の中で煙突排出ガスの挙動や建物等により寄与濃度が平地に比べてどうなるかについて検証するものである。

表 6.2-5（1）　短期的な気象条件の予測ケース

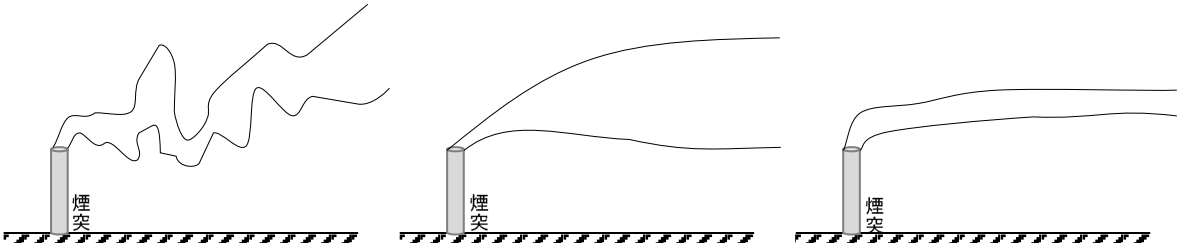
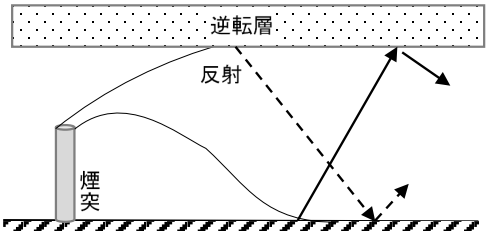
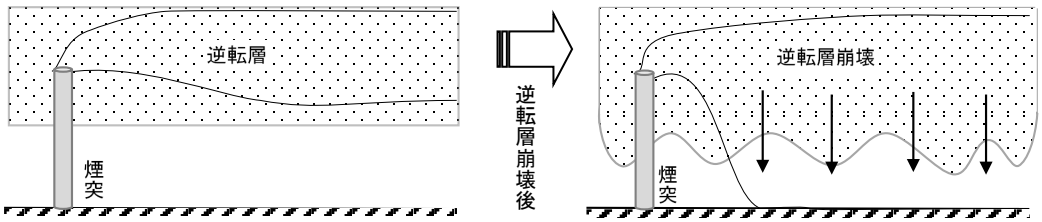
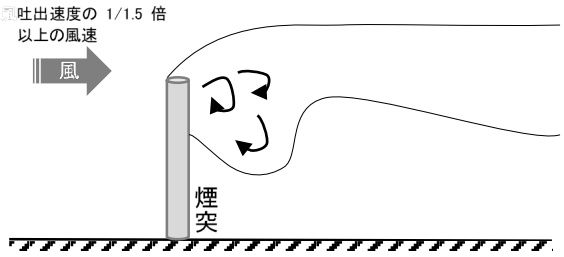
予測ケース
○大気安定度不安定時 大気の温度が下層より上層が低い場合に空気塊が上下に混合される状態が発生している場合であり、地表付近に高濃度が生じる可能性がある。    （不安定時）　（中立時）　（安定時）
○上層逆転層発生時 大気の温度が下層より上層が高い場合に煙突の上空が安定層（逆転層）となり、その下で排出された大気汚染物質は逆転層より上方への拡散が抑えられて、地表付近に高濃度が生じる可能性がある。 

表 6.2-5（2）　短期的な気象条件の予測ケース

予測ケース
○逆転層崩壊時 夜間、地面からの放射冷却により比較的低い高度で気温の逆転層が生じる。これは接地逆転層と呼ばれ、特に冬季、晴天で風の弱いときに生じる。この接地逆転層が日の出から日中にかけて崩壊する際、上層の安定層内に放出されていた排出ガスが、地表近くの不安定層内に取り込まれ、急激な混合が生じて高濃度となる可能性がある。 
○ダウンウォッシュ発生時 煙突頂部高さにおける平均風速が煙突排出ガス吐出速度の約 1/1.5 倍以上になると、煙突下流側に生じた渦に煙が巻き込まれる現象をいう。 

検証の結果は、59.5m の煙突においても環境基準を十分下回る結果となっている。

なお、本環境影響評価において予測した濃度は地上における値(1.5m の高さにおける値)であるが、中高層建物における影響を確認するため、地上(1.5m)に加え、参考に７階以上の高さに相当する地上 20m 及び 40m における濃度を予測した。予測濃度は、予測高さによる差を識別できるほどの濃度差とはなっていない。

予測結果は表 6.2-6 に示すとおりである。

表 6.2-6 高さ別の予測濃度

項目	予測高さ（m）	予測濃度（年平均値）
二酸化硫黄 (ppm)	1.5	0.001057
	20	0.001060
	40	0.001068
二酸化窒素 (ppm)	1.5	0.010193
	20	0.010203
	40	0.010230
浮遊粒子状物質 (mg/m^3)	1.5	0.016057
	20	0.016060
	40	0.016068
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m^3)	1.5	0.013572
	20	0.013600
	40	0.013680
塩化水素 (ppm)	1.5	0.000357
	20	0.000360
	40	0.000368
水銀 (μg/m^3)	1.5	0.002372
	20	0.002381
	40	0.002405

注 1)最大着地濃度地点(計画地の南西約 600m の地点)における高さ別の予測濃度

6.3　施工計画及び供用計画

6.3.1　施工計画

（1）工事フロー及び施工計画

工事フローは図 6.3-1 に示すとおりである。

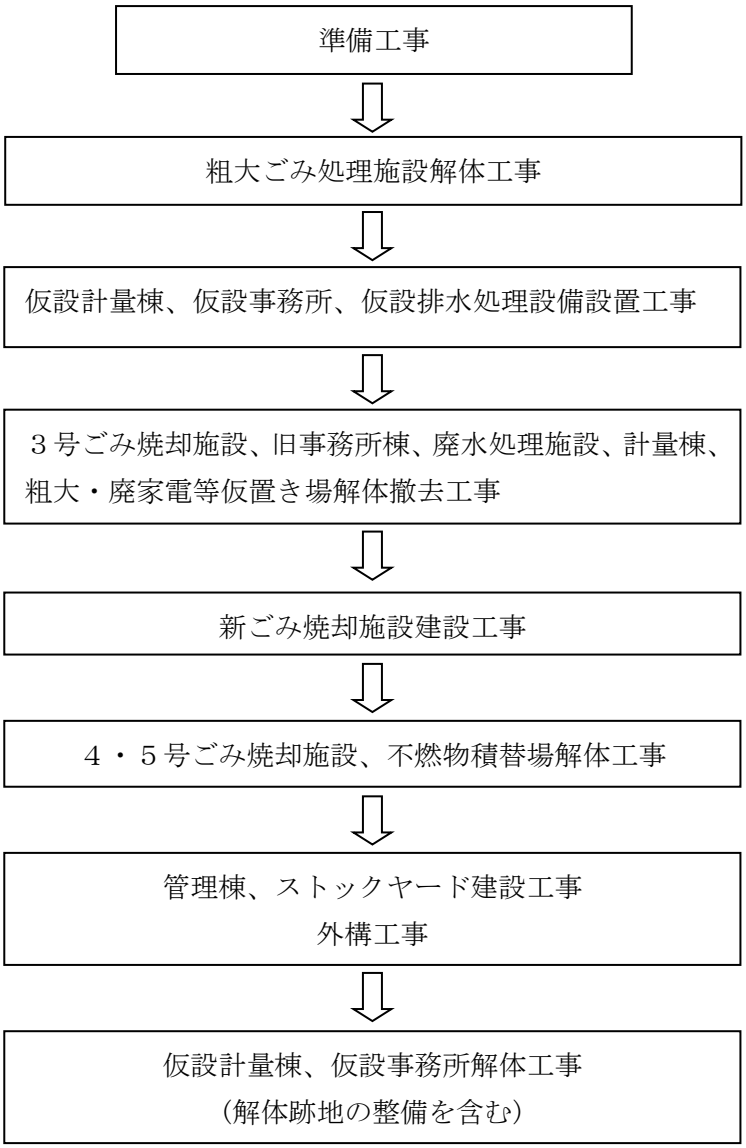


図 6.3-1　工事フロー

ア　準備工事

工事着手に際し、土壌汚染調査、アスベスト含有建材等調査、低濃度 PCB 混入機器類調査を実施する。また、工事作業エリア周囲に高さ３ｍ程度の仮囲いや仮設電源、資機材置き場等の整備を行う。

イ　粗大ごみ処理施設解体工事

粗大ごみ処理施設解体工事の状況は図 6.3-2 に示すとおりである。

建物周囲に仮囲いや防音パネル等を設置し、騒音、粉じんによる周辺への影響を防止する。

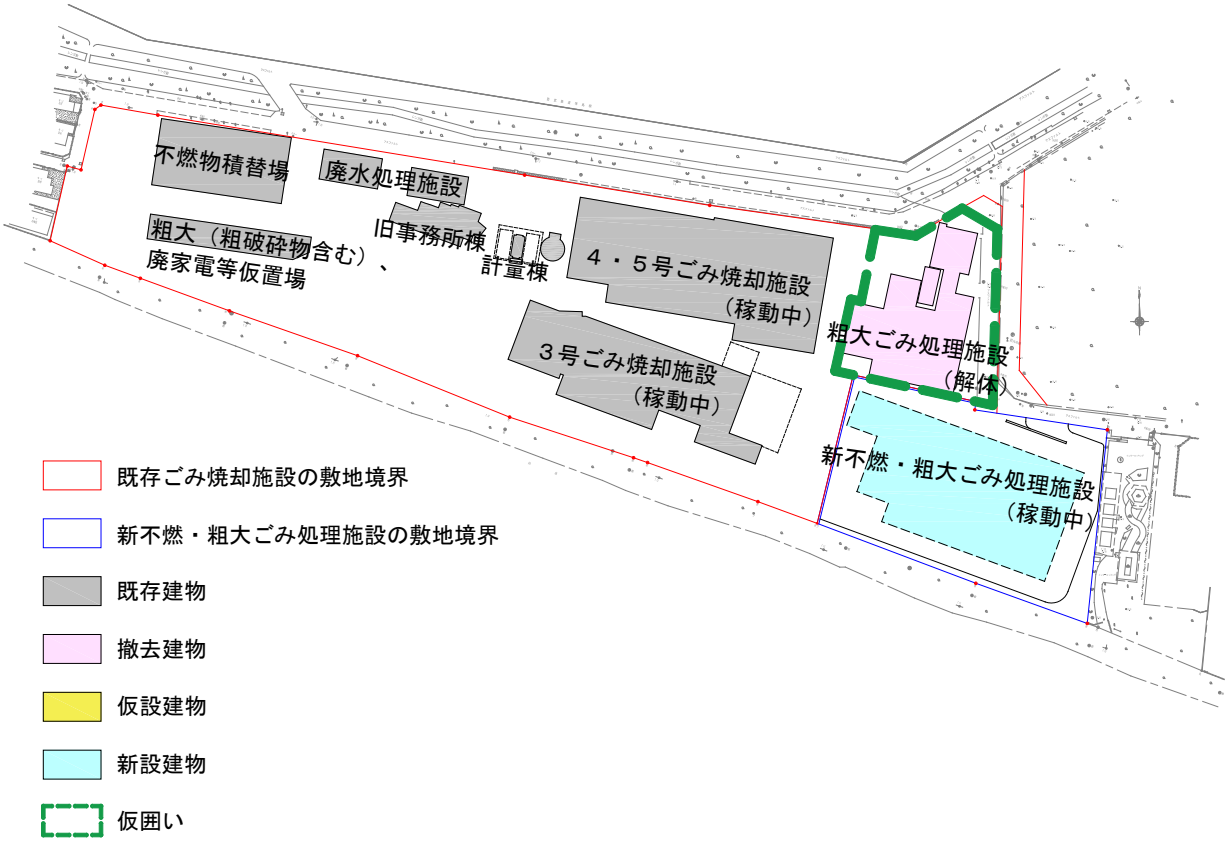


図 6.3-2　粗大ごみ処理施設解体工事の状況

ウ　仮設計量棟、仮設事務所、仮設排水処理設備設置工事

仮設計量棟、仮設事務所、仮設排水処理設備設置工事の状況は、図 6.3-3 に示すとおりである。

４・５号ごみ焼却施設及び（仮称）不燃・粗大ごみ処理施設を稼働させながら、３号ごみ焼却施設の解体工事及び新ごみ焼却施設の建設工事を行う。そのため、廃棄物等運搬車両の搬出入及び４・５号ごみ焼却施設の稼働に伴う排水を処理するため、粗大ごみ処理施設の解体跡地に仮設計量棟及び仮設事務所を設置するとともに、４・５号ごみ焼却施設内に仮設排水処理設備を設置する。

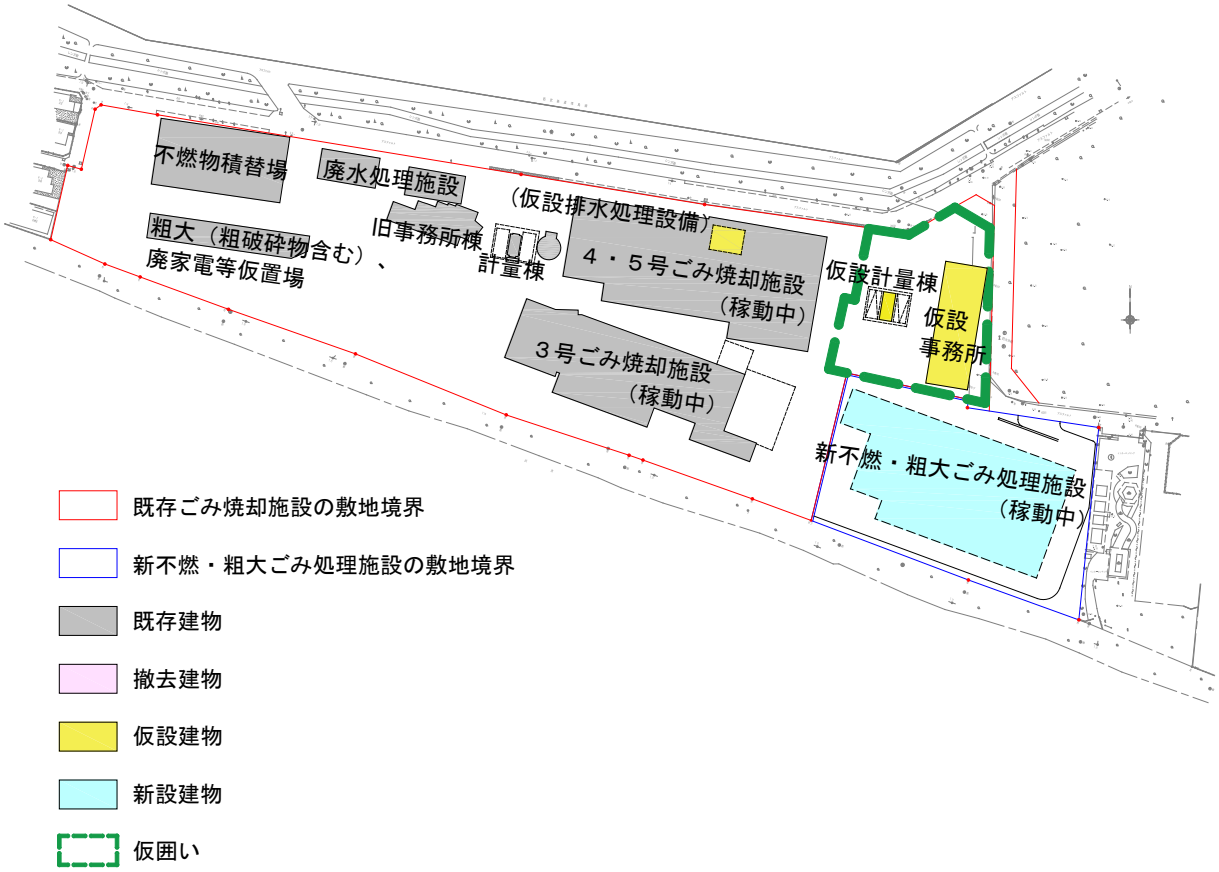


図 6.3-3　仮設計量棟、仮設事務所、仮設排水処理設備設置工事の状況

エ　３号ごみ焼却施設、旧事務所棟、廃水処理施設、計量棟、粗大・廃家電等仮置き場解体撤去工事

３号ごみ焼却施設、旧事務所棟、廃水処理施設、計量棟、粗大・廃家電等仮置き場解体撤去工事の状況は図 6.3-4 に示すとおりである。

３号ごみ焼却施設については、プラント設備及び地上部建築物を解体する。また、旧事務所棟、廃水処理施設、計量棟、粗大・廃家電等仮置き場を解体する。解体はバックホウ（油圧破砕機）等を使用して解体する。解体範囲には仮囲いを設け、必要に応じて、建物周囲に防音パネル等を設置し、騒音、粉じんによる周辺への影響を防止する。

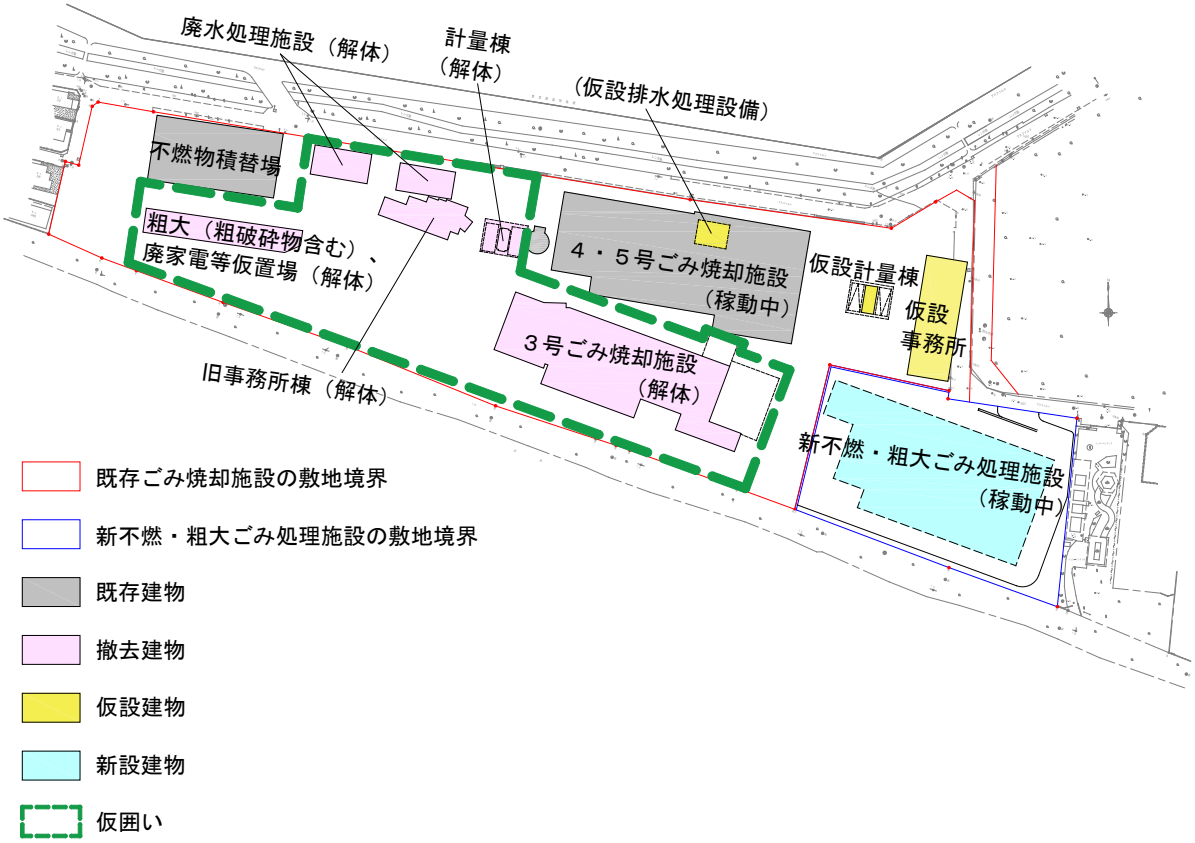


図 6.3-4　３号ごみ焼却施設、旧事務所棟、廃水処理施設、
計量棟、粗大・廃家電等仮置き場解体撤去工事の状況

オ　新ごみ焼却施設建設工事

新ごみ焼却施設建設工事の状況は図 6.3-5 に示すとおりである。

土工事、建築、プラント工事（試運転含む）から構成される。

土工事では、新施設の地下構造計画に合わせて、バックホウ及びクラムシェル等を使用して既存施設の地下構造物の解体・撤去及び地下部の掘削を行う。

建築工事では、掘削した地下部分、ごみピット、地階等の鉄筋コンクリート構造体を構築し、順次、クローラクレーン、タワークレーン等を用いて地上建築物を建設する。

プラント工事では、建築工事が完了した部分から、順次、クローラクレーン等を用いてプラント設備を設置する。試運転は建築・プラント工事が完了後、５ヶ月間行い、性能・機能を確認する。試運転期間中に性能保証項目の確認試験を行い、要求する性能・機能を満足していることをもって新ごみ焼却施設の建設工事を完了し、稼働を開始する。

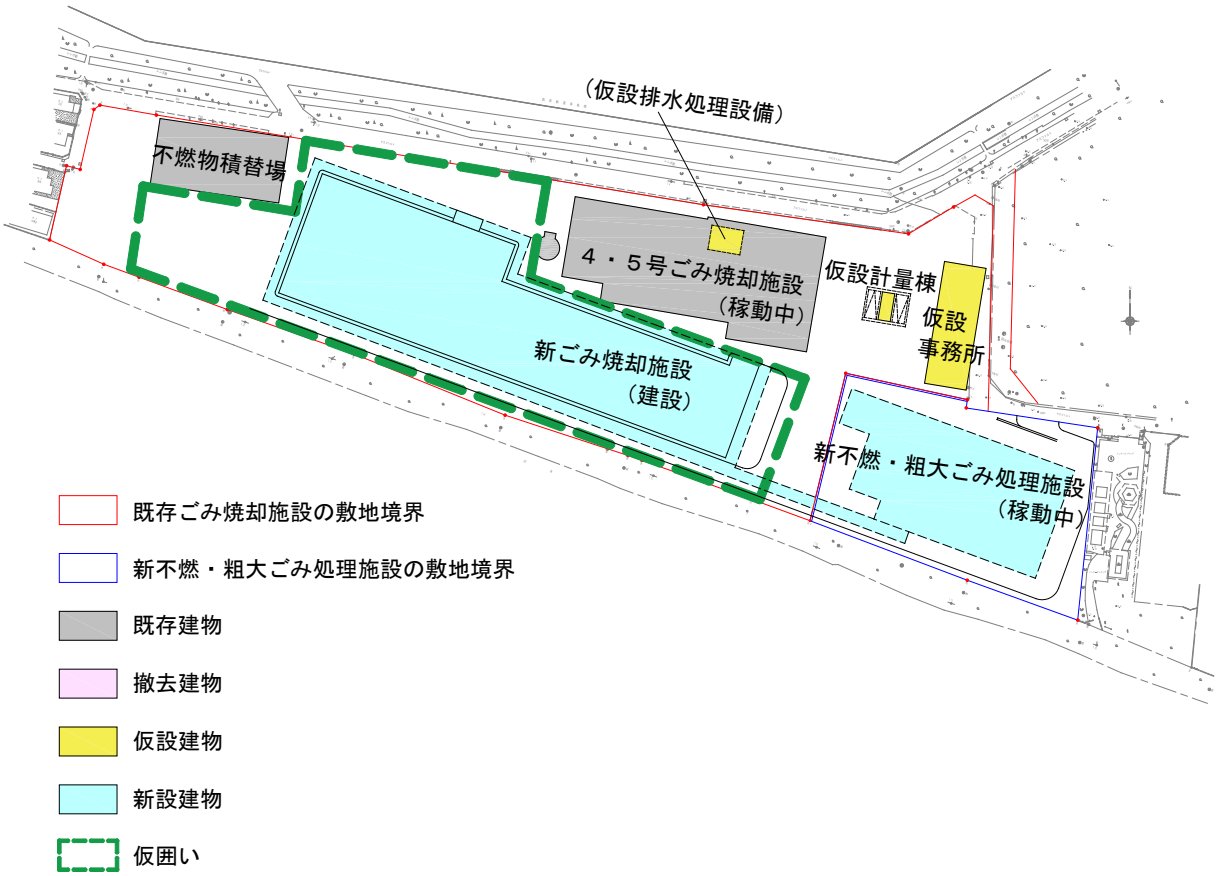


図 6.3-5　新ごみ焼却建設工事の状況

カ　４・５号ごみ焼却施設、不燃物積替場解体工事

４・５号ごみ焼却施設、不燃物積替場解体工事の状況は図 6.3-6 に示すとおりである。

新ごみ焼却施設の建設完了後、４・５号ごみ焼却施設、不燃物積替場を解体する。解体はバックホウ（油圧破砕機）等を使用して解体する。解体範囲には仮囲いを設け、必要に応じて、建物周囲に防音パネル等を設置し、騒音、粉じんによる周辺への影響を防止する。

なお、解体中の排水処理については、仮設の排水処理施設を新たに設ける。

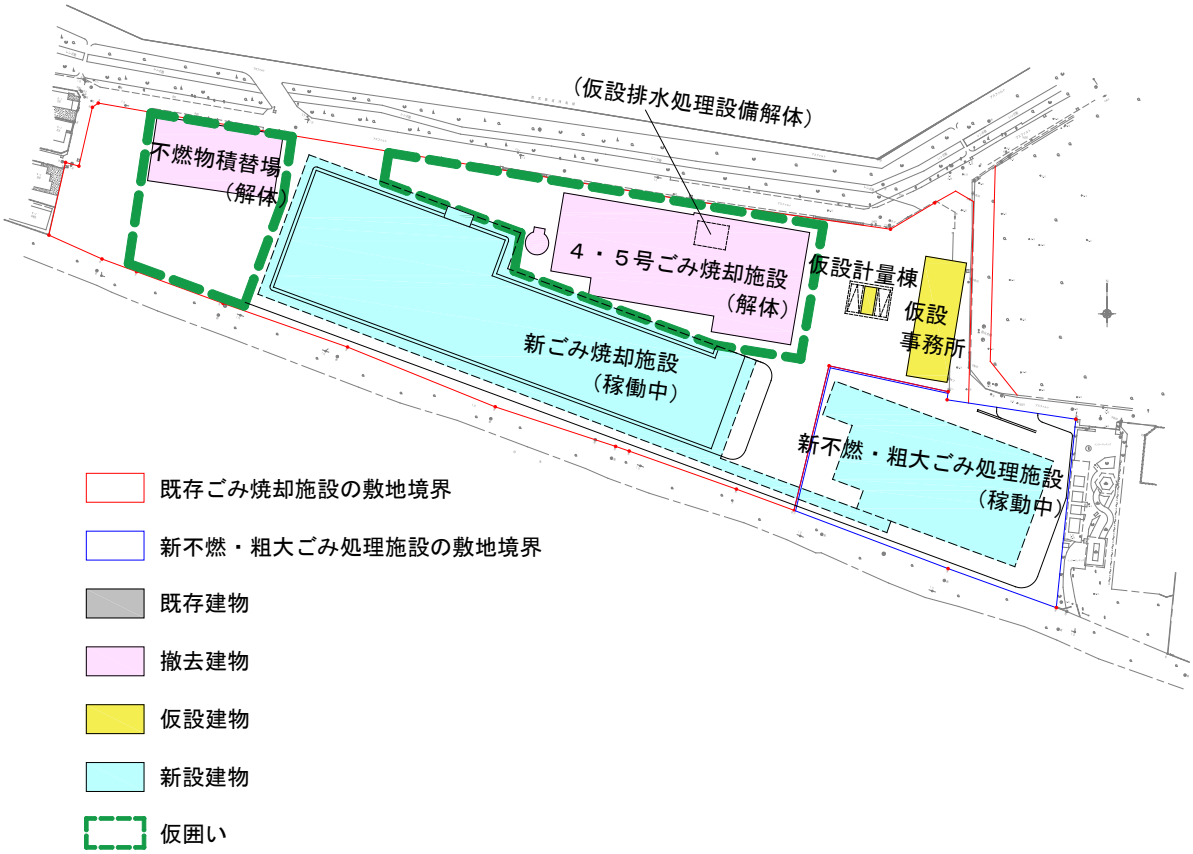


図 6.3-6　４・５号ごみ焼却施設、不燃物積替場解体工事の状況

キ　管理棟、ストックヤード建設工事、外構工事

管理棟、ストックヤード建設工事の状況は図 6.3-7 に示すとおりである。

新ごみ焼却施設の建設工事及び４・５号ごみ焼却施設の解体工事の完了後、４・５号ごみ焼却施設の解体跡地に管理棟を建設する。

併せて、ストックヤード、構内道路、植栽、門・塀等の外構工事を行う。

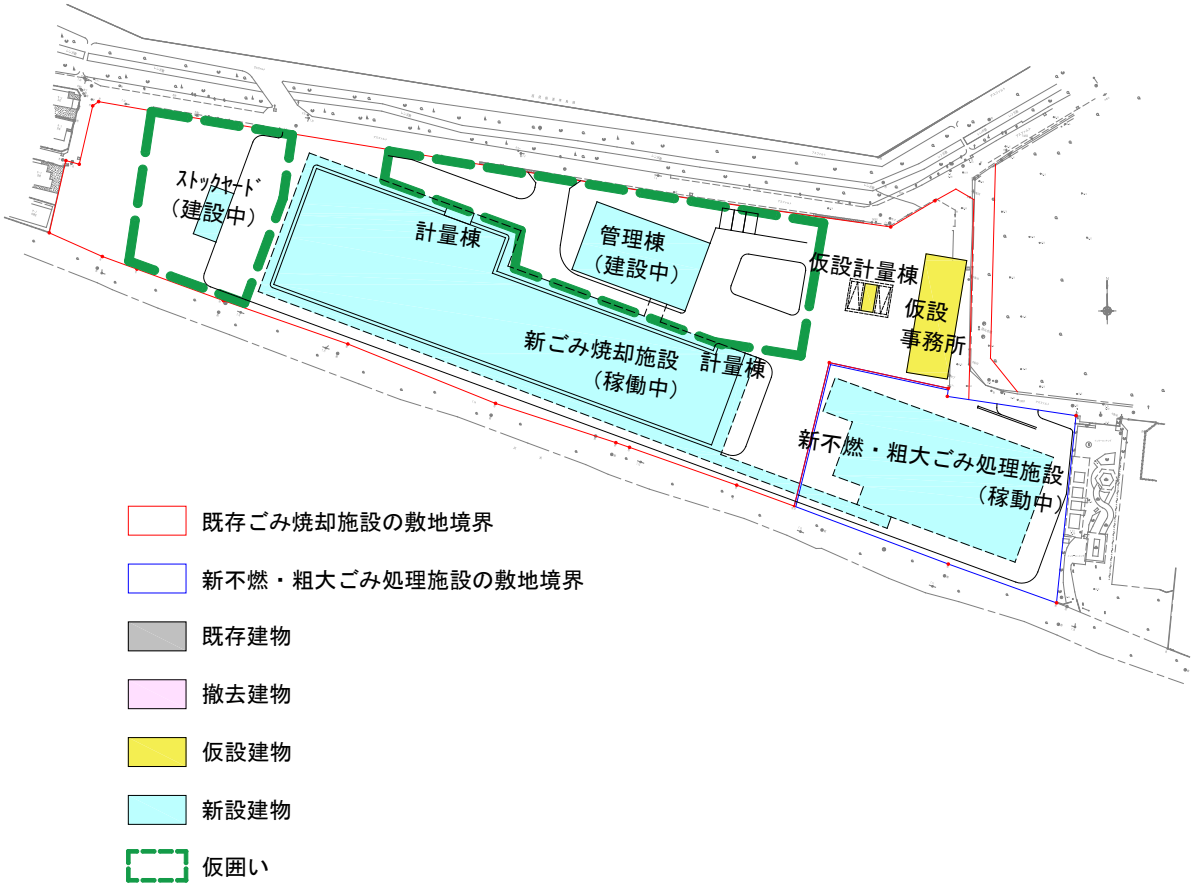


図 6.3-7　管理棟、ストックヤード建設工事の状況

ク　仮設計量棟、仮設事務所解体工事（解体跡地の整備を含む）

仮設計量棟、仮設事務所解体工事（解体跡地の整備を含む）の状況は図 6.3-8 に示すとおりである。

仮設計量棟、仮設事務所を解体し、その跡地を駐車場、緑地等として整備する。

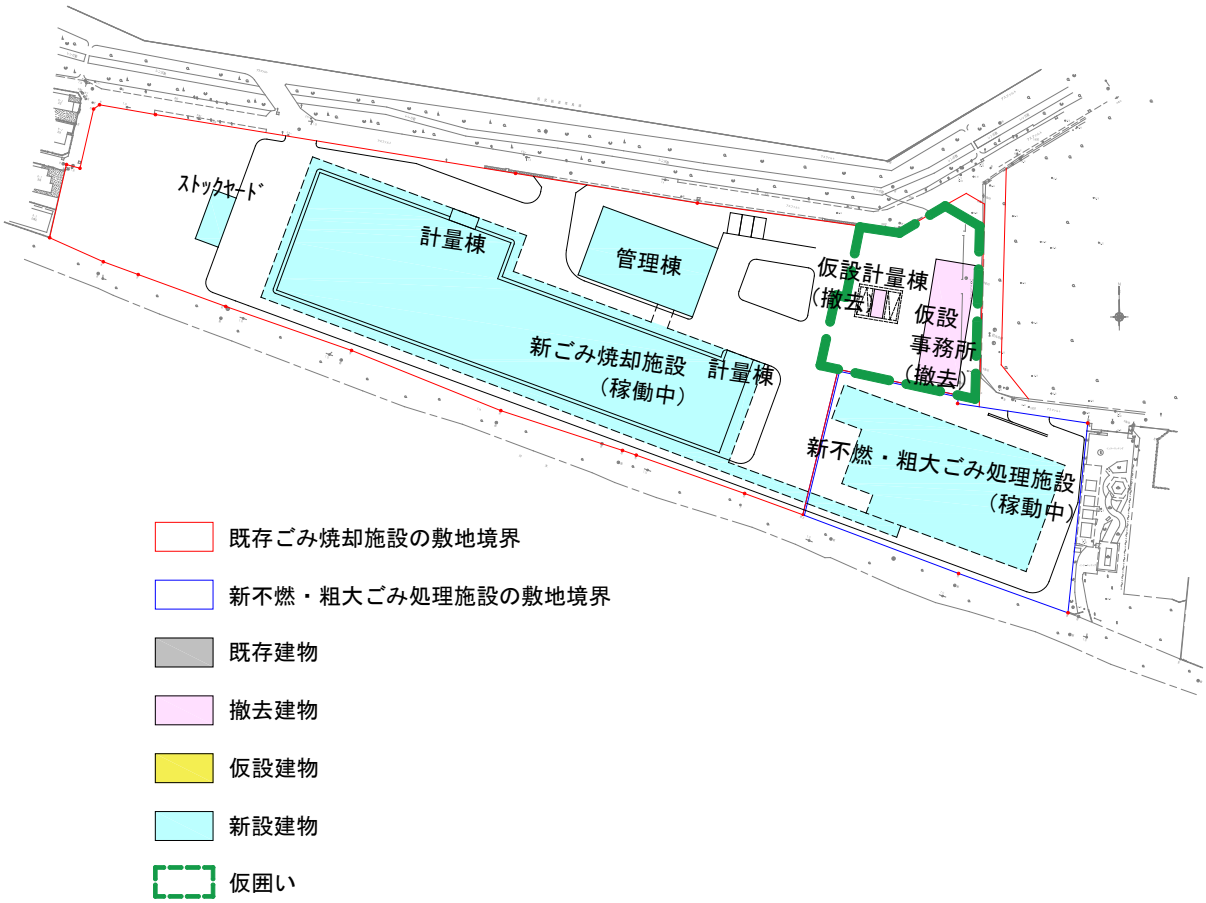


図 6.3-8　仮設計量棟、仮設事務所解体工事（解体跡地の整備を含む）の状況

(2) 工事工程及び工事内容

ア　建設機械及び工事用車両

工事の施行中の建設機械稼働台数及び工事用車両台数について、月台数は表 6.3-1 及び図 6.3-9 に、日最大台数は表 6.3-2 に示すとおりである。

表6.3-1(1)　建設機械及び工事用車両の月台数（工事経過月数１～24ヶ月）

工事工程 / 工事工種		工事延月 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
①	3号ごみ焼却施設等解体工事																								
②	新ごみ焼却施設建設工事																								
	土工事																								
	建設・プラント工事																								
	外構工事																								
	試運転																								
③	4・5号ごみ焼却施設等解体工事																								
④	管理棟建設工事																								

車両		月間延月台数(台/月) 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
建設機械	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ																								
	杭打機																								
	削孔機																								
	バックホウ(0.2㎥)																								
	バックホウ(0.4㎥)			20	50	50	50	50	50	50	10	20	25	25	25	25	25	25	25	25	150	150	150	150	150
	バックホウ(0.8㎥)				50	50	50	50	50	50			50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50
	バックホウ(12㎥)					25	25	25	25	25					25	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50
	バックホウ(30㎥)														25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(9t)																								
	ﾀｲﾔｼｮﾍﾞﾙ(0.4㎥)																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)										20														
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(90t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(200t)																								
	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬｰ																								
	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗｰ																								
	コンクリートポンプ車																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)																								
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(220t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(120t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(350t)														25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ(4t)																								
	環境集じん機											75	75	75	75	75	75	75	75	75					
	合計			20	100	125	125	125	125	125	30	95	150	150	225	250	250	250	250	250	300	300	300	300	300
工事用車両	トレーラー(15t)																								
	トレーラー(25t)			2		4						1		8	8						5		8		
	トレーラー(30t)				2	1							2	8	8										
	トラック(10t)										20														
	ダンプ(4t)			10	50	50	50					10	50	100	100	100	100	30	30	30	30	30	30	30	30
	ダンプ(10t)				30	30	200	500	1000	1000			50	50	50	200	500	1000	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500
	コンクリートミキサー車										3														
	ユニック(4t)										1														
	通勤車			250	400	400	400	400	400	400	300	300	400	500	500	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
	大型車合計	0	0	12	82	85	250	500	1000	1000	24	11	102	166	166	300	600	1030	1530	1530	1535	1530	1538	1530	1530
	小型車合計	0	0	250	400	400	400	400	400	400	300	300	400	500	500	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
	合計	0	0	262	482	485	650	900	1400	1400	324	311	502	666	666	700	1000	1430	1930	1930	1935	1930	1938	1930	1930

項目		工事延月 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
排出量	浮遊粒状物質(kg/㎥)	－	－	2	9	12	12	12	12	12	2	2	7	7	21	24	24	24	24	24	34	34	34	34	34
	窒素酸化物(kg/㎥)	－	－	39	261	396	396	396	396	396	76	39	213	213	708	843	843	843	843	843	1085	1085	1085	1085	1085
合成値	騒音レベル(dB)	－	－	107	111	112	112	112	112	112	106	105	110	110	114	114	114	114	114	114	116	116	116	116	116
	振動レベル(dB)	－	－	66	69	70	70	70	70	70	63	63	68	68	70	71	71	71	71	71	73	73	73	73	73

注1)騒音レベル、振動レベルの合成値は、各月における日最大稼働台数から算出した結果とする。
注2)網掛け部分は、予測対象時点を示す。

表6.3-1(2)　建設機械及び工事用車両の月台数（工事経過月数25～48ヶ月）

工事工種 ＼ 工事工程		工事延月																							
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
①	3号ごみ焼却施設等解体工事																								
②	新ごみ焼却施設建設工事																								
	土工事																								
	建設・プラント工事																								
	外構工事																								
	試運転																								
③	4・5号ごみ焼却施設等解体工事																								
④	管理棟建設工事																								

車両		月間延月台数(台/月)																							
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
建設機械	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ					25	25	25	25	25	25														
	杭打機					50	50	50	25	25															
	削孔機					50	50	50	25	25															
	バックホウ(0.2㎥)					25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
	バックホウ(0.4㎥)	150	150	150	150	200	200	200	200															25	25
	バックホウ(0.8㎥)	50	50	50	50	150	150	150	150	100	100	50	25	25	25	25	25							25	25
	バックホウ(12㎥)	50	50	25	25	25	25	25	25																
	バックホウ(30㎥)	25	25																						
	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(9t)					50	50	50	25	25	25														
	ﾀｲﾔｼｮﾍﾞﾙ(0.4㎥)					50	50	50	50	50	50	25	25												
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)						25	25	25	25	25	50	50	50	50	50	50	25	25	25	25	25	25	50	50
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)						25	25	25	25	25	50	75	75	75	75	75	75	75	75	25	25	25	50	50
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(90t)						25	25	25	25	25	25	25	50	50	50	50	25	25	25	25	25	25	25	25
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(200t)								25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬｰ																								
	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗｰ																								
	コンクリートポンプ車					6	6	13	20	20	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)																			25	50	25	25	25	25
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)																	25	50	25	25	25	50	50	50
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(220t)																			25					
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(120t)																			25	25	25	25	25	25
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(350t)	25	25															25	25	25	25	25	25	25	25
	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ(4t)																	25	25	25	25	25	25	50	50
	環境集じん機																								
	合計	300	300	225	225	631	706	713	670	395	335	260	260	260	260	260	260	260	285	335	285	260	285	410	410
工事用車両	トレーラー(15t)					40	40	80	80	60	60	60	60	60	60	80	80	55	55	55	50	50	50	24	24
	トレーラー(25t)	4	4					2	6																
	トレーラー(30t)	8	8					1	4																
	トラック(10t)					5	5	5	15	15	15	15	15	15	15	15	25	35	35	45	45	45	45	35	25
	ダンプ(4t)	30	30	30	30	30	30	30	30																
	ダンプ(10t)	1500	1500	1500	1500	2700	2700	2700	1900	400	400	400	100	100	100	100	100								
	コンクリートミキサー車				2	20	40	200	600	600	600	400	400	400	400	200	200	200	40	40	40	40	40	40	40
	ユニック(4t)				15	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	25	25	25	25	25	20	20	20
	通勤車	400	400	400	400	650	700	700	700	500	500	500	500	750	750	900	900	1200	1500	1500	1500	1700	2000	2250	2500
	大型車合計	1542	1542	1530	1547	2805	2825	3028	2645	1085	1085	885	585	585	585	405	425	315	155	165	160	160	155	119	109
	小型車合計	400	400	400	400	650	700	700	700	500	500	500	500	750	750	900	900	1200	1500	1500	1500	1700	2000	2250	2500
	合計	1942	1942	1930	1947	3455	3525	3728	3345	1585	1585	1385	1085	1335	1335	1305	1325	1515	1655	1665	1660	1860	2155	2369	2609

項目		工事延月																							
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
排出量	浮遊粒状物質(kg/㎥)	34	34	20	20	98	104	106	83	58	31	23	23	24	24	24	24	22	22	30	24	22	22	32	32
	窒素酸化物(kg/㎥)	1085	1085	589	589	3056	3288	3345	2569	1883	939	761	769	826	826	826	826	737	747	999	788	717	727	1038	1038
合成値	騒音レベル(dB)	116	116	114	114	123	123	123	122	121	119	117	117	115	115	115	115	116	116	117	116	116	116	117	117
	振動レベル(dB)	73	73	73	73	82	82	82	81	81	81	67	65	64	64	64	64	58	58	58	58	58	58	67	67

注1)騒音レベル、振動レベルの合成値は、各月における日最大稼働台数から算出した結果とする。
注2)網掛け部分は、予測対象時点を示す。

表6.3-1(3)　建設機械及び工事用車両の月台数（工事経過月数49～72ヶ月）

工事工種 ＼ 工事工程		工事延月																							
		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
①	3号ごみ焼却施設等解体工事																								
②	新ごみ焼却施設建設工事																								
	土工事																								
	建設・プラント工事																								
	外構工事																								
	試運転																								
③	4・5号ごみ焼却施設等解体工事																								
④	管理棟建設工事																								

車両		月間延月台数(台/月)																							
		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
建設機械	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ																								
	杭打機																								
	削孔機																								
	バックホウ(0.2㎥)	25	25	25																					
	バックホウ(0.4㎥)	25	25	25															25	25	25	25	50	50	50
	バックホウ(0.8㎥)	25	25	25															50	50	50	50	50	50	50
	バックホウ(12㎥)																				50	50	50	50	50
	バックホウ(30㎥)																				25	25	25	25	25
	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(9t)																								
	ﾀｲﾔｼｮﾍﾞﾙ(0.4㎥)																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)	50	50	50	50	50	50	50	50	50															
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)	50	50	50	50	50	50	50	50	50															
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(90t)	25	25	25	25	25																			
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(200t)	25	25	25	25																				
	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬｰ									25	25	25	25												
	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗｰ									25	25	25	25												
	コンクリートポンプ車																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)	25	25	25	25	25	25	25	25	25															
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)	50	50	50	50	25	25																		
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(220t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(120t)	25	25	25	25	25	25																		
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(350t)	25	25	25	25														25	25	25	25	25	25	25
	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ(4t)	50	50	50	50	50	50	50	50	50															
	環境集じん機																		75	75	75	75	75	75	75
	合計	400	400	400	325	250	225	175	175	225	50	50	50	0	0	0	0	0	175	175	250	250	275	275	275
工事用車両	トレーラー(15t)			2																					
	トレーラー(25t)																		1	4	6				
	トレーラー(30t)																			9	3				
	トラック(10t)	25	20	25																					
	ダンプ(4t)																		140	140	140	140	30	30	30
	ダンプ(10t)	40	40	80	80														60	100	100	500	1000	1000	1500
	コンクリートミキサー車	40	40	40	40																				
	ユニック(4t)	20	20	20																					
	通勤車	2500	2800	3000	3000	3300	3300	3500	3500	3000	2500	2000	1500	1500	1000	1000	300	400	400	400	400	400	400	400	400
	大型車合計	125	120	167	120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	201	253	249	640	1030	1030	1530
	小型車合計	2500	2800	3000	3000	3300	3300	3500	3500	3000	2500	2000	1500	1500	1000	1000	300	400	400	400	400	400	400	400	400
	合計	2625	2920	3167	3120	3300	3300	3500	3500	3000	2500	2000	1500	1500	1000	1000	300	400	601	653	649	1040	1430	1430	1930

項目		工事延月																							
		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
排出量	浮遊粒状物質(kg/㎥)	29	29	29	24	18	16	13	13	17	4	4	4	－	－	－	－	－	10	10	24	24	26	26	26
	窒素酸化物(kg/㎥)	956	956	956	808	602	531	432	432	553	122	122	122	－	－	－	－	－	319	319	843	843	891	891	891
合成値	騒音レベル(dB)	116	116	116	115	113	113	112	112	114	109	109	109	－	－	－	－	－	110	112	114	114	115	115	115
	振動レベル(dB)	67	67	67	50	49	48	47	47	65	65	65	65	－	－	－	－	－	68	68	71	71	71	71	71

注1)騒音レベル、振動レベルの合成値は、各月における日最大稼働台数から算出した結果とする。
注2)網掛け部分は、予測対象時点を示す。

表6.3-1(4)　建設機械及び工事用車両の月台数（工事経過月数73～95ヶ月）

工事工程 / 工事工種		工事延月																						
		73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
①	3号ごみ焼却施設等解体工事																							
②	新ごみ焼却施設建設工事																							
	土工事																							
	建設・プラント工事																							
	外構工事																							
	試運転																							
③	4・5号ごみ焼却施設等解体工事																							
④	管理棟建設工事																							

車両		月間延月台数(台/月)																						
		73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
建設機械	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ																							
	杭打機													25	25									
	削孔機													25	25									
	バックホウ(0.2㎥)																							
	バックホウ(0.4㎥)	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	175	25	25	25	25	25				
	バックホウ(0.8㎥)	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	75	25	25	25	25					
	バックホウ(12㎥)	50	50	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25									
	バックホウ(30㎥)	25	25																					
	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(9t)													25										
	ﾀｲﾔｼｮﾍﾞﾙ(0.4㎥)																							
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)													25	25	25	25	25	25	25	25	50	50	
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)																25	25	25	25	25			
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(90t)																							
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(200t)																							
	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬｰ																							25
	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗｰ																							25
	コンクリートポンプ車													5	5	5	5	5	5	5	5	5		
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)																							
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)																							
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(220t)																							
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(120t)																							
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(350t)	25																						
	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ(4t)																							
	環境集じん機	75	75																					
	合計	375	350	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	330	355	80	105	105	105	80	55	55	50	50
工事用車両	トレーラー(15t)																							
	トレーラー(25t)	8	2											6	20	30	30	20						
	トレーラー(30t)	8	2											3										
	トラック(10t)														20	30	30	30	30	30	30	30	30	30
	ダンプ(4t)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30										
	ダンプ(10t)	1500	1500	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000										
	コンクリートミキサー車													30	50	100	70	50	30	30	30	30		
	ユニック(4t)													30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
	通勤車	400	400	400	400	400	400	400	400	400	650	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
	大型車合計	1546	1534	1030	1030	1030	1030	1030	1030	1030	1030	1030	1030	1099	120	190	160	130	90	90	90	90	60	30
	小型車合計	400	400	400	400	400	400	400	400	400	650	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
	合計	1946	1934	1430	1430	1430	1430	1430	1430	1430	1680	1630	1630	1699	720	790	760	730	690	690	690	690	660	630

項目		工事延月																						
		73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
排出量	浮遊粒状物質(kg/㎥)	34	31	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	51	53	7	10	10	10	8	6	5	4	4
	窒素酸化物(kg/㎥)	1085	978	589	589	589	589	589	589	589	589	589	589	1624	1694	242	333	333	333	250	202	182	142	122
合成値	騒音レベル(dB)	116	115	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	119	118	113	113	113	112	112	111	112	104	109
	振動レベル(dB)	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	75	68	66	66	66	63	45	43	45	43	65

注1)騒音レベル、振動レベルの合成値は、各月における日最大稼働台数から算出した結果とする。
注2)網掛け部分は、予測対象時点を示す。

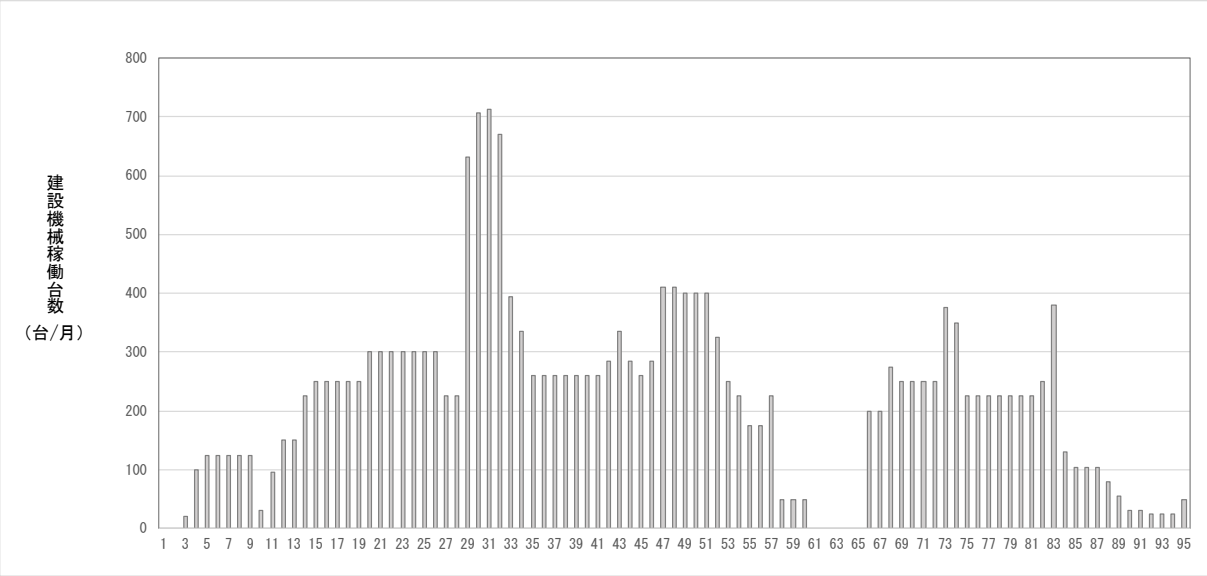


図6.3-9(1)工事期間中の建設機械稼働台数

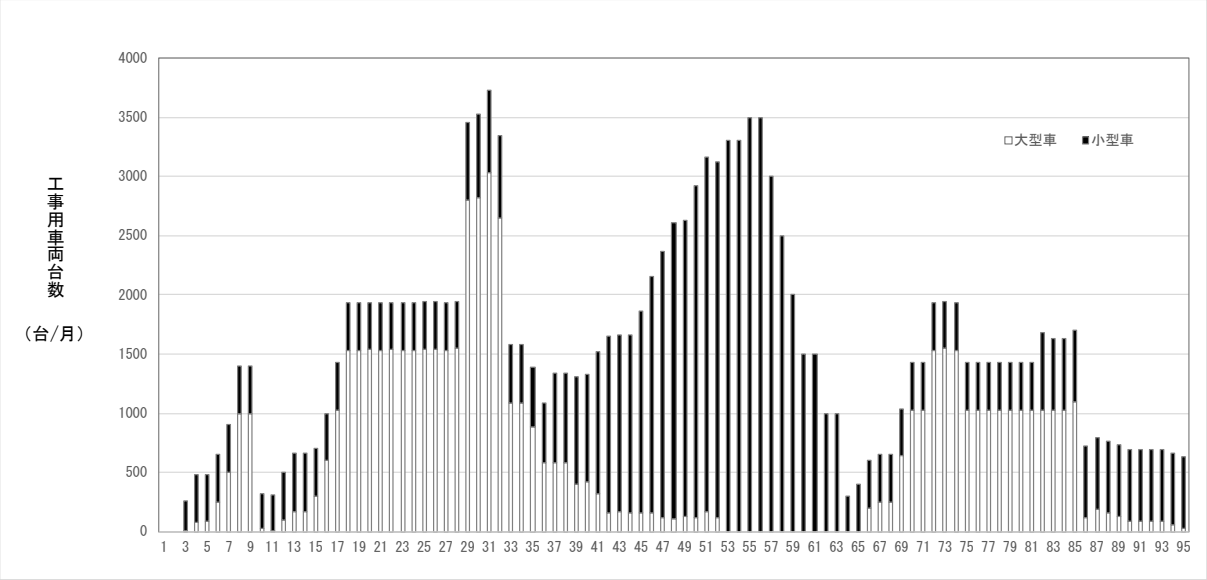


図6.3-9(2)工事期間中の工事用車両台数

表6.3-2(1)　建設機械及び工事用車両の日台数（工事経過月数１～24ヶ月）

工事工種 ＼ 工事工程		工事延月																							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
①	3号ごみ焼却施設等解体工事																								
②	新ごみ焼却施設建設工事																								
	土工事																								
	建設工事																								
	プラント工事																								
	外構工事																								
	試運転																								
③	4･5号ごみ焼却施設等解体工事																								
④	管理棟建設工事																								

車両		日最大台数(台/日)																							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
建設機械	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ																								
	杭打機																								
	削孔機																								
	バックホウ(0.2㎥)																								
	バックホウ(0.4㎥)			2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	6	6	6	6
	バックホウ(0.8㎥)				2	2	2	2	2	2			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	バックホウ(12㎥)					1	1	1	1	1					1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	バックホウ(30㎥)														1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(9t)																								
	ﾀｲﾔｼｮﾍﾞﾙ(0.4㎥)																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)										1														
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(90t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(200t)																								
	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬｰ																								
	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗｰ																								
	コンクリートポンプ車																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)																								
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(220t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(120t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(350t)														1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ(4t)																								
	環境集じん機											3	3	3	3	3	3	3	3	3					
	合計	0	0	2	4	5	5	5	5	5	2	4	6	6	9	10	10	10	10	10	12	12	12	12	12
工事用車両	大型車	0	0	4	6	7	19	38	76	76	5	4	8	13	13	23	45	78	115	115	116	115	116	115	115
	小型車	0	0	10	18	19	19	19	19	19	15	15	18	23	23	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
	合計	0	0	14	24	26	38	57	95	95	20	19	26	36	36	42	64	97	134	134	135	134	135	134	134

項目		工事延月																							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
排出量	浮遊粒状物質(kg/㎥)	－	－	2	9	12	12	12	12	12	2	2	7	7	21	24	24	24	24	24	34	34	34	34	34
	窒素酸化物(kg/㎥)	－	－	39	261	396	396	396	396	396	76	39	213	213	708	843	843	843	843	843	1085	1085	1085	1085	1085
合成値	騒音レベル(dB)	－	－	107	111	112	112	112	112	112	106	105	110	110	114	114	114	114	114	114	116	116	116	116	116
	振動レベル(dB)	－	－	66	69	70	70	70	70	70	63	63	68	68	70	71	71	71	71	71	73	73	73	73	73

注1)騒音レベル、振動レベルの合成値は、各月における日最大稼働台数から算出した結果とする。
注2)網掛け部分は、予測対象時点を示す。

表6.3-2(2)　建設機械及び工事用車両の日台数（工事経過月数25～48ヶ月）

工事工程		工事延月																							
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
①	3号ごみ焼却施設等解体工事																								
②	新ごみ焼却施設建設工事																								
	土工事																								
	建設工事																								
	プラント工事																								
	外構工事																								
	試運転																								
③	4･5号ごみ焼却施設等解体工事																								
④	管理棟建設工事																								

車両		日最大台数(台/日)																							
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
建設機械	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	杭打機	0	0	0	0	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	削孔機	0	0	0	0	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	バックホウ(0.2㎥)	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	バックホウ(0.4㎥)	6	6	6	6	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	バックホウ(0.8㎥)	2	2	2	2	6	6	6	6	4	4	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
	バックホウ(12㎥)	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	バックホウ(30㎥)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(9t)	0	0	0	0	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ﾀｲﾔｼｮﾍﾞﾙ(0.4㎥)	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3	3	1	1	1	2	2
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(90t)	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(200t)	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬｰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗｰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	コンクリートポンプ車	0	0	0	0	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	1
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	2	2	2
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(220t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(120t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(350t)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ(4t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2	2
	環境集じん機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	12	12	9	9	26	29	30	28	17	14	11	11	11	11	11	11	11	12	14	12	11	12	17	17
工事用車両	大型車	116	116	115	120	183	184	195	180	63	63	53	38	38	38	29	33	34	25	27	26	26	26	19	19
	小型車	19	19	18	18	38	42	42	42	30	30	30	30	45	45	54	54	72	90	90	90	102	120	125	130
	合計	135	135	133	138	221	226	237	222	93	93	83	68	83	83	83	87	106	115	117	116	128	146	144	149

項目		工事延月																							
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
排出量	浮遊粒状物質(kg/㎥)	34	34	20	20	98	104	106	83	58	31	23	23	24	24	24	24	22	22	30	24	22	22	32	32
	窒素酸化物(kg/㎥)	1085	1085	589	589	3056	3288	3345	2569	1883	939	761	769	826	826	826	826	737	747	999	788	717	727	1038	1038
合成値	騒音レベル(dB)	117	117	116	116	123	123	123	122	121	119	117	116	115	115	115	115	115	115	116	116	115	116	117	117
	振動レベル(dB)	73	73	73	73	82	82	82	81	81	81	67	65	64	64	64	64	58	58	58	58	58	58	67	67

注1) 騒音レベル、振動レベルの合成値は、各月における日最大稼働台数から算出した結果とする。
注2) 網掛け部分は、予測対象時点を示す。

表6.3-2(3)　建設機械及び工事用車両の日台数（工事経過月数49～72ヶ月）

工事工種 ＼ 工事工程		工事延月																							
		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
①	3号ごみ焼却施設等解体工事																								
②	新ごみ焼却施設建設工事																								
	土工事																								
	建設工事																								
	プラント工事																								
	外構工事																								
	試運転																								
③	4･5号ごみ焼却施設等解体工事																								
④	管理棟建設工事																								

車両		日最大台数(台/日)																							
		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
建設機械	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ																								
	杭打機																								
	削孔機																								
	バックホウ(0.2㎥)	1	1	1																					
	バックホウ(0.4㎥)	1	1	1															1	1	1	1	2	2	2
	バックホウ(0.8㎥)	1	1	1															2	2	2	2	2	2	2
	バックホウ(12㎥)																				2	2	2	2	2
	バックホウ(30㎥)																				1	1	1	1	1
	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(9t)																								
	ﾀｲﾔｼｮﾍﾞﾙ(0.4㎥)																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)	2	2	2	2	2	2	2	2	2															
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)	2	2	2	2	2	2	2	2	2															
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(90t)	1	1	1	1	1																			
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(200t)	1	1	1	1																				
	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬｰ									1	1	1	1												
	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗｰ									1	1	1	1												
	コンクリートポンプ車																								
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)	1	1	1	1	1	1	1	1	1															
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)	2	2	2	2	1	1																		
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(220t)																								
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(120t)	1	1	1	1	1	1																		
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(350t)	1	1	1	1															1	1	1	1	1	1
	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ(4t)	2	2	2	2	2	2	2	2	2															
	環境集じん機																		3	3	3	3	3	3	3
	合計	16	16	16	13	10	9	7	7	9	2	2	2	0	0	0	0	0	6	7	10	10	11	11	11
工事用車両	大型車	19	19	19	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	19	22	51	78	78	78
	小型車	130	135	145	145	155	155	160	160	145	120	120	90	90	60	60	18	24	24	24	24	24	24	24	24
	合計	149	154	164	162	155	155	160	160	145	120	120	90	90	60	60	18	24	42	43	46	75	102	102	102

項目		工事延月																							
		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
排出量	浮遊粒状物質(kg/㎥)	29	29	29	24	18	16	13	13	17	4	4	4	－	－	－	－	－	10	10	24	24	26	26	26
	窒素酸化物(kg/㎥)	956	956	956	808	602	531	432	432	553	122	122	122	－	－	－	－	－	319	319	843	843	891	891	891
合成値	騒音レベル(dB)	116	116	116	115	113	113	112	112	114	109	109	109	－	－	－	－	－	110	112	114	114	115	115	115
	振動レベル(dB)	67	67	67	50	49	48	47	47	65	65	65	65	－	－	－	－	－	68	68	71	71	71	71	71

注1)騒音レベル、振動レベルの合成値は、各月における日最大稼働台数から算出した結果とする。
注2)網掛け部分は、予測対象時点を示す。

表6.3-2(4)　建設機械及び工事用車両の日台数（工事経過月数73～95ヶ月）

工事工種 ＼ 工事工程		工事延月																						
		73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
①	3号ごみ焼却施設等解体工事																							
②	新ごみ焼却施設建設工事																							
	土工事																							
	建設工事																							
	プラント工事																							
	外構工事																							
	試運転																							
③	4･5号ごみ焼却施設等解体工事																							
④	管理棟建設工事																							

車両		日最大台数(台/日)																						
		73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
建設機械	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ																							
	杭打機													1	1									
	削孔機													1	1									
	バックホウ(0.2㎥)																							
	バックホウ(0.4㎥)	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7	1	1	1	1	1					
	バックホウ(0.8㎥)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	1	1	1	1						
	バックホウ(12㎥)	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1										
	バックホウ(30㎥)	1	1																					
	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(9t)													1										
	ﾀｲﾔｼｮｯﾍﾞﾙ(0.4㎥)																							
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)													1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)															1	1	1	1	1				
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(90t)																							
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(200t)																							
	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬｰ																							1
	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗｰ																							1
	コンクリートポンプ車													1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(25t)																							
	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(50t)																							
	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(220t)																							
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(120t)																							
	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ(350t)	1																						
	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ(4t)																							
	環境集じん機	3	3																					
	合計	15	14	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	16	6	5	5	5	4	3	2	3	2	2
工事用車両	大型車	116	116	78	78	78	78	78	78	78	78	99	30	40	35	25	15	15	15	15	10	10	10	5
	小型車	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	39	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
	合計	140	140	102	102	102	102	102	102	102	102	138	66	76	71	61	51	51	51	51	46	46	46	41

項目		工事延月																						
		73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
排出量	浮遊粒状物質(kg/㎥)	34	31	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	51	53	7	10	10	10	8	6	5	4	4
	窒素酸化物(kg/㎥)	1085	978	589	589	589	589	589	589	589	589	589	589	1624	1694	242	333	333	333	250	202	182	142	122
合成値	騒音レベル(dB)	116	115	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	119	118	113	113	113	112	112	111	112	104	109
	振動レベル(dB)	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	75	68	66	66	66	63	45	43	45	43	65

注1)騒音レベル、振動レベルの合成値は、各月における日最大稼働台数から算出した結果とする。
注2)網掛け部分は、予測対象時点を示す。